

保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース カリキュラム・マップ

課題探究型地域創生人材ルーブリックの観点

①地域・社会への関心と理解	⑤課題に対する解決策の創造と提案	⑧仲間・チームの牽引(対人基礎力関係)
②教養的知識への関心と活用	⑥主体的な学修姿勢	⑨困難な状況への対処(対自己基礎力関係)
③専門的な知識・技能の習得と活用	⑦多様性尊重と他者との協働	⑩目標の設定と実践・改善(対課題基礎力関係)
④情報の適切な収集・解釈と他者への発信		

保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース ディプロマ・ポリシー

- A 言語聴覚士として多様なコミュニケーション障害や、摂食嚥下障害に幅広く対応するために必要な知識・技能及び的確な情報を適切な方法で得る能力を有している。
- B 言語聴覚士の人的資源が不足している地域においても、幅広い年齢層や多様な障害に対応できる能力を有している。
- C チームアプローチ・地域包括ケアシステムの中における言語聴覚士としての役割と責任を理解し、的確に行動できる実践能力を有している。
- D 生命への尊厳と人類愛に満ちた高い倫理観、国際的な視野及び地域社会に貢献する使命感を持った上で、言語聴覚療法を提供できる能力を有している。
- E 地域の保健・医療・福祉分野全般の情報に関心を持ち、言語聴覚士という立場から建設的な議論ができ、自分の考えを適切に表現する能力を有している。
- F 臨床・研究活動を通じて得た知見を科学的に解釈し、伝える対象者に合わせた論理的な表現を用いて伝達できる能力を有している。
- G 自身の価値観に縛られることなく、支援する対象者や地域住民、事業者、行政関係者などの価値観や環境・地域・文化の多様性を理解し、協働できるコミュニケーション能力を有している。

【凡例】

- ◎⇒課題探究型地域創生人材ルーブリックまたはディプロマ・ポリシーが示す到達目標との関連性が特に強い科目
- ⇒課題探究型地域創生人材ルーブリックまたはディプロマ・ポリシーが示す到達目標との関連性がある科目

授業科目の名称	配当年次	地域指向性	知識技能②③			思考力・判断力表現力④⑤			主体性協働性⑥⑦	親和力統率力⑧	忍耐力柔軟性⑨	行動力挑戦心⑩	
			①	A	B	C	D	E					F
人間と社会生活の理解に関する科目	科学と医学	1		○	○	○	◎	○	○	○			
	解剖学概論	1		◎	○				○				
	生理学概論	1		◎	○		○	○	○				
	微生物と人間	1		◎	○	○	○	○	○				
	人間発達学	1	○	○	◎	○		○					
	発達心理学	1		◎	○								
	生活環境科学	2	◎	○	○	○	○	○					
	福祉と社会問題	2	○	○	○	◎	○	○	○	○			
地域包括ケアを展開させる科目	保健福祉概論	1	○	◎	○								
	保健医療福祉行政論	3				○		◎					
	地域包括ケアシステム論	2	○	○	○	◎	○	○	○	○			
	チーム医療福祉論	1	○	○	○	○	○	○	◎	○	○		
	チーム医療福祉演習	4	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
専門領域理解の基礎となる科目	臨床心理学	1	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
	カウンセリング論	2		◎	○	○	○	○	○	○			
	病理学	1		◎	○	○	○	○	○	○			
	薬理学	2		◎	○	○	○	○	○	○			
	生体機能学	1		◎	○		○	○	○				
	神経生理学	1		◎	○		○	○	○				
	臨床栄養学	1		◎	○	○	○	○	○	○			
	内科学	2		◎	○	○	○	○	○	○			
	神経内科学Ⅰ	2		◎			○						
	神経内科学Ⅱ	2		◎			○						
	精神医学	2		○	◎	○		○					
	小児科学	2	○	○	◎	○		○					
	リハビリテーション医学	2		○	○	◎	○	○	○	○			
	医療安全学	2		○		◎							
	救急医療	2		◎	○	○	○	○	○	○			
エンドオブライフ・ケア	3	○	○	○	○	◎	○	○	○	○			
保健医療福祉関係法規	1		◎	○	○	○	○	○	○				
専門領域特有の科目	基礎科目	言語理論と言語心理	1		◎	○		○	○	○	○		
		音声学Ⅰ	1		◎	○	○	○	○	○	○		
		音声学Ⅱ	1		◎	○	○	○	○	○	○	○	
		音声・聴覚情報処理Ⅰ	1		◎	○				◎	○		
		音声・聴覚情報処理Ⅱ	1		◎	○				◎	○		
		言語発達	1		◎	○			○		○		
		心理測定法	2		○	○				◎			
		学習認知心理学	1		◎	○							
		生涯発達心理学	3		◎	○							
		解剖生理学演習	1		◎	○		○	○	○	○	○	
		脳機能画像学	2		◎	○	○	○	○	○	○		
		耳鼻咽喉科学	2		◎	○	○	○	○	○	○		
		形成外科学	2		◎	○	○	○	○	○	○		
		歯科口腔外科学	2		◎	○	○	○	○	○	○		

授業科目の名称	配当年次	地域指向性	知識技能②③			思考力・判断力表現力④⑤			主体性協働性⑥⑦	親和力統率力⑧	忍耐力柔軟性⑨	行動力挑戦心⑩
			①	A	B	C	D	E				
コミュニケーション障害学概論	1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コミュニケーション障害診断法	2	○	◎	○	○	○	○	○	○			
言語聴覚療法管理学Ⅰ	2		◎	○	○	○	○	○	○			
言語聴覚療法管理学Ⅱ	4		◎	○	○	○	○	○	○			
発達系障害学概論Ⅰ	2		◎	○	○	○	○	○	○			
発達系障害学概論Ⅱ	2		◎	○	○	○	○	○	○			
発達系障害学演習Ⅰ(診断)	2		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発達系障害学演習Ⅱ(評価)	3		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発達系障害学演習Ⅲ(支援)	3		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発達系障害学演習Ⅳ(総合・地域)	3	◎	○	○	○		○	○	○			○
認知系障害学概論Ⅰ	2		◎	○	○	○	○	○	○			
認知系障害学概論Ⅱ	2	○	◎	○	○		○	○	○			○
認知系障害学演習Ⅰ(診断)	2		◎	○	○		○		○			
認知系障害学演習Ⅱ(評価)	3		◎	○	○	○	○		○		○	
認知系障害学演習Ⅲ(支援)	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認知系障害学演習Ⅳ(総合・地域)	3	○	◎	○	○		○	○	○			
聴覚系障害学概論Ⅰ	2	○	◎	○	○	○	○	○	○			○
聴覚系障害学概論Ⅱ	3	○	◎	○	○	○	○	○	○			
聴覚系障害学演習Ⅰ(基礎聴覚検査)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		○
聴覚系障害学演習Ⅱ(補聴器)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		○
聴覚系障害学演習Ⅲ(小児聴覚検査)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		○
聴覚系障害学演習Ⅳ(人工内耳)	3	○	◎		○	○	○	○	○	○		○
聴覚系障害学演習Ⅴ(小児難聴・地域連携)	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発声発語・嚥下系障害学概論Ⅰ(音声障害・吃音)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発声発語・嚥下系障害学概論Ⅱ(構音障害)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		
発声発語・嚥下系障害学概論Ⅲ(嚥下障害・頭頸部がんリハ)	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅰ(音声障害・吃音評価支援法)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅱ(構音障害評価支援法)	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		○
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅲ(嚥下・頭頸部がんリハ評価支援法)	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		
地域言語聴覚療法Ⅰ	1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域言語聴覚療法Ⅱ	4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コミュニケーション科学研究法	3			○			○	◎				
臨床実習Ⅰ	2		◎	○					○			
臨床実習Ⅱ	3		◎	○	○		○	○	○	○	○	○
臨床実習Ⅲ	4	○	○	○	◎		○	○	○	○	○	○

専門領域特有の科目